再履修等の注意事項 について[全学教育]

- ・ はじめに
- 再履修等の原則
- A. 他組履修
- B. 英語の再履修等
- C. 外国語振替履修

2021年度後期 教務課全学教育実施係

はじめに

ここでは、成績がDとなった授業を再履修する場合や、開講セメスターより遅れて履修する(留学・休学等含む)場合(以下「再履修等」という。)の方法・注意事項について、説明します。

例)2セメスターで落とした授業を4セメスターに再履修 留学に行っていたため本来より1年遅れて履修

【注意】これは**全学教育科目**についての説明で す。**専門教育科目**については、各学部の案内を 確認してください。

再履修等の原則

- ・自分の学部・組(以下「自組」という。)向 けに開講されている授業を履修してください
- クラス分けされている授業を履修する場合、自組のうちのいずれかを自分で選択し、履修してください。
- ・担当教員から指示がある場合は、再履修等である旨を連絡してください。
- ・学務情報システムで、通常通り履修登録をしてください。

クラス分けについて(補足)

- クラス指定授業科目:数学、物理学、化学、英語、 基礎初修語等(『履修の手引』p.19参照)
- このうち開講クラスに①、②…と入っている授業は、組や学籍番号等によるクラス分けが掲示されています。
- このクラス分けは、開講セメスターの学生にのみ 適用されますので、再履修等の場合は考慮しなく て構いません。
- 例) 工学部1組の学生の場合

→開講クラスが「エ(1~5組)①~5」のうちのどれかを自分で選択し、履修登録してください。

再履修等の注意事項

- 自組での履修がどうしてもできない場合
 →A. 他組履修へ
- ・英語の再履修等をしたい場合
 →B. 英語の再履修等へ
- ・外国語科目の前期と後期を振り替えたい場合
 →C. 外国語振替履修へ

A. 他組履修



- 自組ではどうしても履修が不可能である場合、自組以外のクラス(以下「他組」という。)の授業を履修できる場合があります。
- ・該当するかどうか、フロー図で確認してください。 再履修等でない場合は他組履修できません。
- 他組履修の場合、学務情報システムで履修登録することができません。教員の許可を取り、指定された方法で申請してください。

※英語の再履修等の場合は、次の「英語の再履修 等」を参照してください。

※スポーツAは原則他組履修不可です。やむを得ない場合のみ掲示を見て教員に相談してください。

他組履修 フロー図



他組履修の手続方法

授業担当教員に連絡し許可を取る

教員へ受講の可否についてメールで問い合わせし、他組履修を承諾する旨の回答をもらってください。

※担当教員が複数いる場合は、代表教員のみで構いません。

・教員のメールアドレスは、学務情報システム
 ログイン後に閲覧できるシラバスに掲載されています(「シラバス」タブのサイドメニューから検索)。ログイン不要で見られるシラバスには表示されません。

※メールのマナーを確認して送付してください。

他組履修の手続方法

② フォームで申請する 10月14日(木)<u>17時</u>まで ※17時以降は受付できません!

・本学のDCメールでログインし、以下のフォームに 入力してください。

URL https://forms.gle/LDxZ2vBAviYDntYTA

申請時に教員が許可したメールの写しが必要です。 全文(To, From含む)がわかるようにスクリーンショットを取ってください。複数枚になる時は、Word などに貼り付けたものを添付してください。

フォームが正しく送信されると、回答内容が自動
 返信されます。

他組履修の手続方法

③ 10月18日(月)正午時点で、学務情報システムの「**履修確認」画面**を確認する

教務課で申請内容を確認し、履修登録を行います。

 申請した科目が表示されていない場合は、教務課へメールで問い合せてください。
 (kyom-j@grp.tohoku.ac.jp宛)
 その際のメール件名は、「他組履修について (学籍番号 氏名)」としてください。

他組履修の注意事項

- オンライン授業の場合、Google Classroom:クラスコードで登録、ISTU:教員にメールで連絡し受講者として追加してもらう、の方法で受講を進めていてください。
- 受講者数制限を行う科目の他組履修はできません。対象科目は別途掲示を参照してください。
- 申請を教務課で受理しても、履修登録期間中は学務情報システムに表示されません。
- 許可できない申請があった・内容に問題がある場合は、 教務課からDCメールに連絡します。ただし連絡が履修
 登録期間終了後となる場合があります。履修登録期間
 終了後の履修登録の変更はできませんので、事前に申請可能かどうかをよく確認して申請してください。
- 申請内容に問題がなければ、個別に連絡はしません。
- ・工学部生で物理学を再履修したい者は、事前に履修ク
 ラスについて工学部教務係の指示を確認してください_∞

B. 英語の再履修等

英語の再履修等

- ・英語は、再履修等の**受付可能クラス**が決まっています。
- ・全学教育ホームページに掲載する資料「令和3 年度後期英語「再履修」の注意点」を参照し、
 履修登録期間前に次の手続きをしてください。
 <u>http://www2.he.tohoku.ac.jp/zengaku/zengaku info g.ht</u>
 ml

英語の再履修等

- 1. 9月24日(金)までフォーム(前述資料に17日掲載)で申請する
- 2. 9月27日(月) 正午のクラス発表を確認する
- 3. 自分で履修登録する
- 4. 振替が必要な場合は、次項の振替履修の手続 きをする

※申請なしに勝手にクラスを選び履修登録して も、**履修は認められません**。

C. 外国語振替履修

外国語振替履修

- ・再履修等の場合、外国語の一部の科目は、前期
 と後期を振り替えて履修することができます。
 例)英語A2-1/2を履修して英語A1-1/2の単位とする
 対象:英語A,B,C、展開ドイツ語 I,II、展開フランス語 I,II
- ・詳しくは『全学教育科目履修の手引』14.外国
 語科目履修方法>各科目の「再履修」を参照してください。
- ・学務情報システムで自分で履修登録できる場合 (1)と、できない場合(2)がありますので注意し てください。

外国語振替履修



英語を振替履修したい場合は、 履修登録前に、必ず前項の 「英語の再履修等」の手続き を行ってください。

外国語振替履修の方法(1) (自分で履修登録できる場合)

(1) 未修得の同じ科目を2つ再履修して、片方を 振り替えたい場合

例) 英語A2-1/2を2つ履修して、片方をA1-1/2に振り替えたい

方法:学務情報システムで履修登録しますが、 **順番に注意**が必要です。

1振り替えたい方の授業を先に登録する
 振替ボタンを押す
 3振り替えない方の授業を次に登録する

※振替ボタンの画面

3.3 旧カリ科目振替、外国語科目振替を行う操作を説明します。



→ 講義を選択する

SCIM 🖬

外国語振替履修の方法(2) (自分で履修登録できない場合)

(2) 既に修得済の科目を再度履修して振り替えたい 場合、または事前に履修登録されている科目と同じ 科目をもう1つ履修して振り替えたい場合

例)英語A2-1/2は修得済だが、履修してA1-1/2に振り替えたい
 英語A2-1/2を今期初めて履修する(事前に登録済)が、もう1
 つ履修してA1-1/2に振り替えたい

※修得済の科目は履修登録画面に表示されません 方法:

①フォームで申し込む 10月14日(木)<u>17時</u>まで

URL : <u>https://forms.gle/99o3vGtfpSG9wCJP6</u>

フォームが正しく送信されると、回答内容が自動返 信されます。

外国語振替履修の方法(2) (自分で履修登録できない場合)

② 10月18日(月)正午時点で、学務情報システムの「**履修確認」画面**を確認する

申請内容を確認し、教務課で履修登録します。

・申請した科目が表示されていない場合は、教 務課へメールで問合せてください。 (kyom-j@grp.tohoku.ac.jp宛) その際のメール件名は、「外国語振替履修につ いて(学籍番号 氏名)」としてください。

外国語振替履修の方法(2)の 注意事項

- オンライン授業の場合、Google Classroom:クラスコードで登録、ISTU:教員にメールで連絡し受講者として追加してもらう、の方法で受講を進めていてください。
- 申請を教務課で受理しても、履修登録期間中は学務情報システムに表示されません。
- 許可できない申請があった・内容に問題がある場合は、 教務課からDCメールに連絡します。ただし連絡が履修
 登録期間終了後となる場合があります。履修登録期間
 終了後の履修登録の変更はできませんので、事前に申請可能かどうかをよく確認して申請してください。
- 申請内容に問題がなければ、個別に連絡はしません。